

日刊 勤労千葉

84. 3. 21

No. 1596

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五、六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

委員長10年間、国鉄生活40有余年に別れを告げて、

未だ間にあつた！いまだに！

3/14 盛大に 関川前委員長の激励会開催

3月14日、満58才の誕生日のこの日、多くの組合員の拍手と握手に包まれ、退席する関川前委員長。

「関川前委員長激励会」は三月十四日、千葉ステーションビルに各界人士、組合員一五〇名が出席して開かれ、関川前委員長の功績をたたえ、労苦をねぎらうとともに、生涯を通じた労働運動への献身におしみなない拍手をおくり激励しました。

各界から多数の人士が参加

「激励会」には、関川前委員長の実績を示すように、組合員はもとより労働界、住民闘争、社会党議員をはじめ、各界から多数の人士が参加され、それぞれあいさつをうけました。
（挨拶一要旨の一部を裏面に掲載します。）

十年間を心に刻み、今後

もがんばる 関川前委員長

成田支部家族会三役が花束をもってかけつけ、高木会長から「健康に留意され、これからもよき指導者として見守ってほしい」との激励のことばとともに、関川夫妻に花束が贈られました。多くの人々から激励のことばをうけて、あいさつに立った関川前委員長は「皆様方から懇篤なおほめ、期待のことばをうけ、身がひきしまる思いがします。書記長二年、委員長十年、後を振り返ってもしょうがありません。分離独立のとき、私達を信頼して結集してくれた仲間の皆さん、暖かく見守ってくれた県内の労働組合の皆さんがあつて今日の私達があります。この十年間、それ以前のことを心に刻みながら今後とも手伝えるところがあればがんばっていききたいと思えます」と、十年間の感慨をこめて話されました。つづいて、中野委員長から記念品が贈呈され、篠原動力千葉元委員長の音頭で乾杯が行われました。

司会者から多数寄せられた微電が紹介された後、小川国彦衆院議員、山村実県議、中江顧問、全通空港支部・佐藤委員長、労働運動研究家・高島喜久男氏、成田市民の会・篠原氏、全金本山労組・中野副委員長から激励のことばをうけました。

最後に、布施書記長から閉会のことばをうけ、関川夫妻の今後の健闘を願って全員で拍手で見送り、大盛況のうちに「激励会」の幕を閉じました。

（裏面につづく）



勝利！ 闘争ジェット三里塚 ！ 革命・行調

関川さんの気さくな人柄が 今日 の 団 結 を つ く っ た

中野委員長

「激励会」は、水野副委員長の司会で始められ、主催者を代表して、中野委員長は「関川さんは、一九七三年以降十年間、千葉地本委員長、そして県労連常任幹事として活動しつづけてきました。当局の攻撃と敢然と立ちむかい、十波の闘争の指導責任を問われて七五年に解雇されましたが、スト権闘争、二波のジェット闘争を闘い抜きました。またその間に、千葉地本をひきいて、中央本部に闘いを挑み、七九年の分離独立では一四〇〇名中一三〇〇名を結集させる大変な闘いを指導してきました。誰とでも話しができる気さくな人柄が団結をつくった要因です。



関川前委員長激励会
国鉄千葉動力車労働組合

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！



成田支部、「前夜総決起集会」と「職場ろっ城」の準スト体制を決定

「職場ろっ城」の準スト体制
「前夜総決起集会」の開催
最後の追い込み

全支部・全組合員は、成田受け入れ拠点支部の奮闘決起に全力で応え、根こそぎで結集しよう。

3・25の受け入れ結集拠点となる成田支部では19日支部執行委員会を閉じて中間集約点検と今後の方針を決定した。19日現在で支部員138名中の71名が「3・25結集」を表明。当日の勤務者と執行委員会でも了承された万やむを得ない用事にぶつかっている数名の仲向を徐いてほぼ全員に近い仲向が「決起表明」を完了。残り数名の決断を得れば組織人員の55%「電車列車の運行がストップするギリギリ」の限度一歩手前の事実上の「100%動員」実現への見通しが開けつつある。連日執行部数名が日暮支部長を先頭にきめ細かな全員個別オルグをやりぬいている成果かはっきりと表われている。その上にたって執行委員会は今後の方針として、①100%オルグの完遂、②前夜(24日夕刻より)勤務終了者を軸に前夜総決起集会・三里塚映画上映を乗務員詰所で開催、③執行部は全員そのまま前夜職場ろっ城の準スト体制に入り、25日朝からの成田庁舎前総決起集会の受け入れ準備体制に全力をあげる、この断固たる方針を決定した。

県労連代表・成毛副議長

(県公労協 議長)

全通千葉地区本部委員長

公労協とりわけ、国鉄をめぐる情勢は厳しく、その中で勇退されるのは寂しい限りですが、後任の中野委員長の誕生はたのしい限りです。関川さんに全体で感謝の念をささげたいと思います。

県交運代表・本吉議長

「ほとけの関川」といわれましたが、後任の山口さんも同じです。顧問として残るそうですのでひきつづき御指導をおおぎたいと思います。

社会党県本部代表

市川副委員長

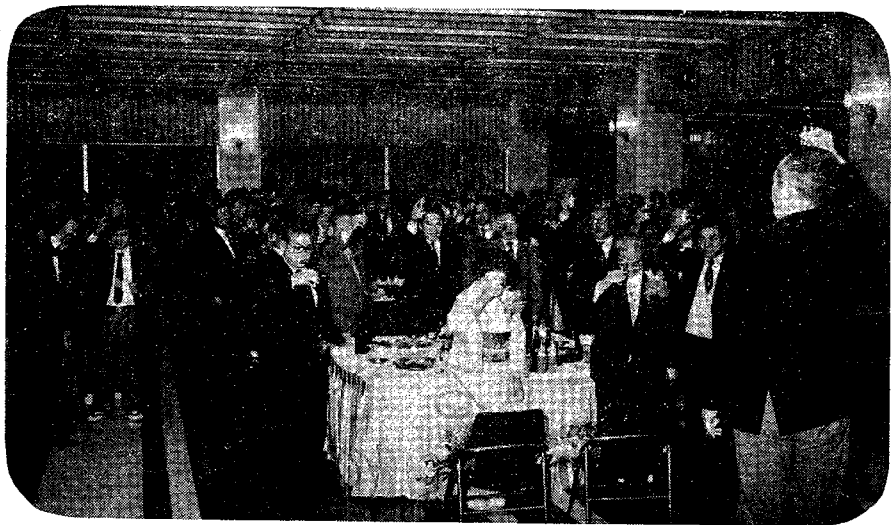
二区の選挙で献身的にやっていたいたことは忘れられません。長い間の努力を感謝し、今後も一緒に闘っていききたいと思います。

民間労組代表

川鉄労組園部副組合長

日本の労働運動の歴史に大きな足跡を残され、一ページを築いたといわれる動労千葉十年間の激動を闘ってこられた関川委員長に敬意を表します。今後とも動労千葉の発展を願ってお祝いのことばとさせていただきます。

各界からのごあいさつ



三里塚芝山連合空港反対同盟
北原事務局長

関川さんは三里塚闘争にかかせない立派な指導者でした。各地の住民闘争を駆けめぐり、三里塚への大きな結集をかちとることができました。今後とも全国を駆けめぐって、反権力闘争の闘いをつくつてもらいたいと思います。

動労千葉支援共闘会議代表

浅田光輝氏

関川さんは定年でやめられるのでうらやましいと思います。動労千葉応援団として私には定年がありません。関川さんは委員長をやめても労働運動をやめるはずはありません。将来やりつづけざるを得ないでしょう。労働運動のために墓場まで業を背負っていったほしいと思います。

動労千葉顧問弁護団代表

葉山岳夫氏

皆さんと一緒に力を合わせ、今後とも関川さんの援助をいただきがんばっていききたい。

関川前委員長激励会



紙面の都合上、多くの来賓の方人のごあいさつ、又寄せられた機電・メッセージ等を割愛させていただきます。